

鳥海山

○概況

10月7日に、鳥海山の現地観測を実施し、赤外熱映像観測、地中温度の観測を行いました。前回（1992年）の現地観測同様、異常は認められませんでした。

鳥海山火山現地観測結果（10月7日実施）

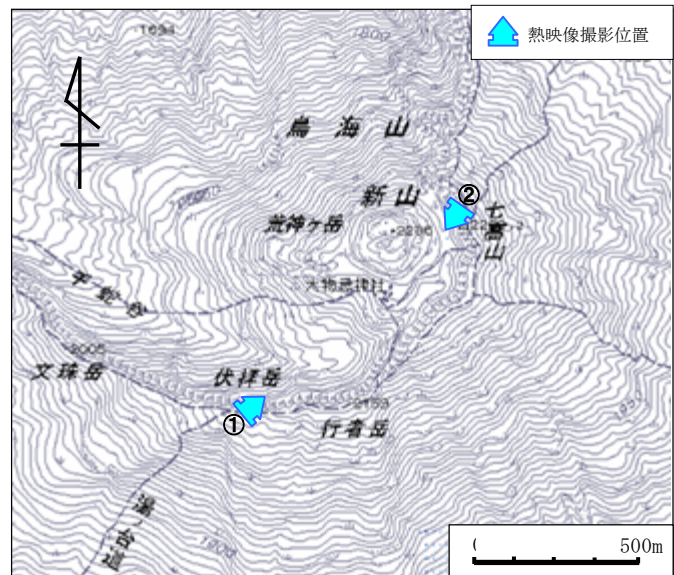
鳥海山山頂周辺（新山、七高山及び荒神ヶ岳周辺）において、赤外熱映像観測及び地中温度観測を実施しました。新山東側斜面及び荒神ヶ岳付近は、1974年の活動で噴火したところです。

伏拝岳（右図中①）からの赤外熱映像観測で、新山及び荒神ヶ岳南西側に、地熱地帯は認められませんでした。

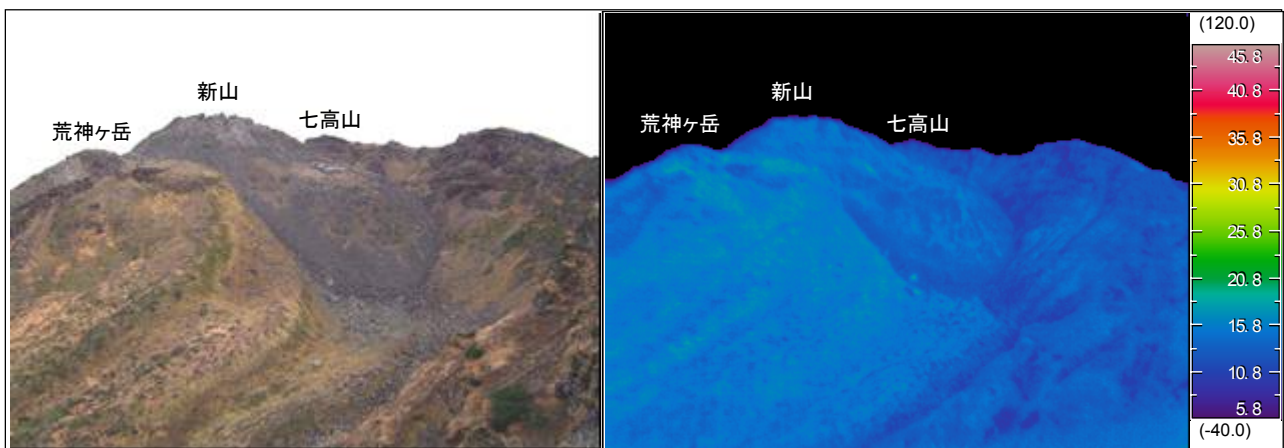
七高山北側（右図中②）からの赤外熱映像観測で、新山東側斜面の噴火跡に、地熱地帯は認められませんでした。

新山東側斜面及び荒神ヶ岳の噴火跡周辺で、地中温度観測を行いました。地熱地帯は認められませんでした。

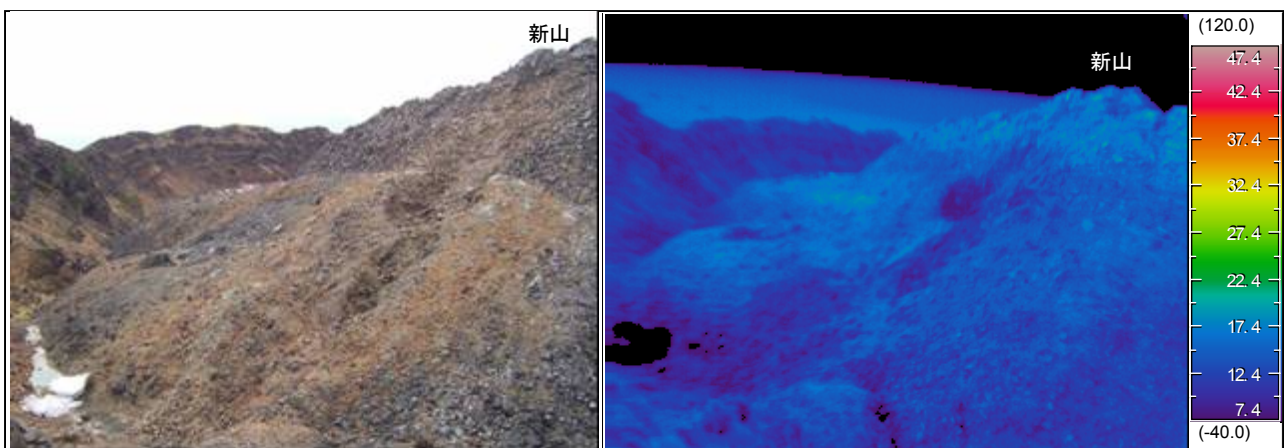
そのほか、目視においても、火山活動による地表面現象は全く認められませんでした。



鳥海山の地形図と熱映像撮影ポイント



鳥海山山頂付近の可視画像(左)と熱映像解析画像(右)（伏拝岳①より撮影 曇・10℃ 放射率:1.00 ワイドレンズ）



新山東側の可視画像(左)と熱映像解析画像(右)（七高山北側②より撮影 曇・9℃ 放射率:1.00 ワイドレンズ）